そっとおとどけ



としょかん♪こどもまつり

1月29日(土) 10:30~15:00

ユメニティのおがた小ホール 参加無料

・ワークショップ(工作・事前申し込み)

対象: 小学生 定員: 15名

・読み聞かせボランティア(まほうの箱・れろの会)

によるおはなし会

- ・子ども向け映画上映
- ・おもちゃ病院
- ・おばけハンティング(図書館児童コーナー)
- ★コロナウイルス感染状況によっては縮小・延期に なることがあります。詳しくは、館内配布チラシ をご確認ください。

展示案内



1月25日(火)まで

<一般展示>

謎を解け!ミステリーツアー

〈児童展示〉

のりもの大集合



直方市山部 301-11 TEL 0949-25-2240

AAAAAAAA

開館時間:火~土 10:00~19:00

日·祝 10:00~17:00

図書館HP



図書館カレンダー・イベント

【1月】

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	(11)	12	13	14	(15)
16	17	18	19	20	21	(22)
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※新型コロナウイルス感染状況によっては、イベントが中止や変更になる場合があります。

| | 日(火) | 1:00 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)

15日(土) 13:30 おはなし会(赤ずきん)

16日(日) 10:00 おもちゃ病院(受付終了 13 時)◆

14:00 おはなし会(れろの会)

22日(土) 14:00 土曜シアター (「三度目の殺人」 124分) ☆

23日(日) 11:00 おはなし会(図書館職員)

29 日(土) 10:30 としょかん♪こどもまつり☆

(ワークショップ事前申込み)

【2月】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	(5)
6	7	8	9	10	11	(12)
(13)	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
(27)	28					

太字は17時閉館、は休館、 ○は行事のある日です。

5日(土) 14:00 おはなし会(やまびこ会)

8日(火) 11:00 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)

| 12日(土) | 13:30 おはなし会(赤ずきん)

| 13日(日) | 10:00 おもちゃ病院(受付終了 | 13時) ◆

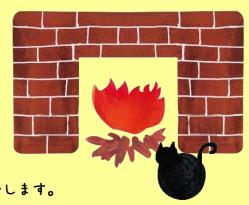
15日(火)~24日(木) 蔵書点検のため休館

27日(日) 14:00 土曜シアター

(「マダム・フローレンス!」 | | | 分) ☆

開催場所:☆…ユメニティ小ホール ◆…図書館前ロビー その他…おはなしコーナー

テーマ伝える



毎月司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

※【】は司書のペンネームです。

「世界のことわざ ものの見方が変わる!」

時田 昌瑞||監修 ド388ナ

世界に 25 万以上あるということわざ。その中からユニークなものを厳選し解説した本。『バッファローに追われて木のてっぺんに登るはめになったら、景色を楽しみなさい』 これはアフリカのことわざ。日本には前もって注意を促すものが多いのに比べ、アフリカには前向きな励ましの意味を込めたものが多い。世代から世代へ伝えられてきたことわざ。あなたの心に響くものが見つかるかもしれません。





「鳥と雲と薬草袋」

梨木 香歩著 914 †

著者がこれまでに縁があった土地について、あれこれと思いを巡らせるエッセイです。地名が伝える音や風土などをヒントに、著者は探偵のように土地の記憶を探ります(分からないままのことも多いけれど)。10年ほど前に西日本新聞に連載されたもので、九州の地名がたくさん出てきて嬉しい本です。

「インスタグラム商 品 写 真の撮り方ガイド」 6151 著 674.3 ロ

いまや情報発信・収集ツールとなっているインスタグラムには、日々多くの写真が投稿されています。

自分でもキレイな風景や美味しそうな料理な ど、その瞬間を誰かに伝えたい!!でも、写真がうま く撮れない・・・そんなあなたにオススメしたい一冊。

【ダック】

「みんなありがとう」 サトシン作 E913 サ

ぽかぽかでいい天気な今日。パパとお散歩に出かけた「ぼく」は、出会った動物たちから歌を歌ってもらったり、食べ物を分けてもらったりします。「ぼく」はみんなの優しさに嬉しくなり、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えます。

相手の好意に感謝を伝えることで、温かく優しい気持ちになる。そんな「ありがとう」の言葉の大切さを教えてくれます。 【京】

「縁結びカツサンド」

冬森 灯著 Fフ

うらら商店街の老舗ベーカリー・コテン。店を訪れるのは、就活生や子育て中の占い師、肉屋の若大将など個性派ぞろい。三代目の和久は、様々なお客と関わり合いながら、新しいパン屋の形を模索中である。

創業者の祖父の心意気を伝える、懐かしくて ちょっぴり新しさのあるパンの数々に、心がほっこり する一冊です。 【K】